

# 2011年9月期 第2四半期 決算説明資料

2011年5月

**フィンテック グローバル株式会社**

(東証マザーズ:8789)

<http://www.fgi.co.jp/>

---

はじめに

東北地方太平洋沖地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災者の方々に、心からのお見舞いを申し上げます。

いち早くの復興と普段どおりの生活が少しでも早く訪れますようお願いしております。

フィンテック グローバル株式会社

# **2011年9月期 第2四半期 業績の総括**

---

## 2011年9月期 第2四半期累計 業績(連結)

連結(単位:百万円)	2010年9月期 第2四半期(累計)	2011年9月期 第2四半期(累計)	前年 同期比	2011年9月期 通期業績予想 (2011年3月11日修正)
売上高	2,592	4,977	+2,385	5,620
売上総利益	636	2,858	+2,221	—
営業利益	△775	1,791	+2,566	1,420
経常利益	△774	1,757	+2,532	1,370
四半期(当期)純利益	△405	1,835	+2,240	1,260

 総括

- ・第1四半期に引続き、第2四半期も本業である**フィナンシャル・アドバイザー業務、アレンジメント業務、アセットマネジメント業務**などによる手数料収入が前年同期比で、大幅に伸張。(次頁に受託業務内訳を記載しております。)
- ・プリンシパルファイナンスの債権回収時に取得した不動産の売却により、**通期業績予想値を上方修正**(2011年3月11日業績予想修正)、**当四半期黒字化達成**。
- ・**プライベートエクイティ事業強化方針**の下、プリンシパルファイナンスにおいては、不動産アセットファイナンスを縮小、企業投資へ比重を移行。
- ・CB買入消却により特別利益(社債償還益)298百万円及び特別損失(子会社がCBを売却した際の投資有価証券売却損を認識)226百万円を計上。
- ・第2四半期末後(4月28日)の、投資運用会社(FGIキャピタル・パートナーズ)の子会社化により、証券部門、AM(不動産、有価証券、為替等が対象)部門、プリンシパルファイナンス部門を持った**ブティック型投資銀行**として、企業の事業拡大・再生のファイナンスニーズと多様な投資家ニーズに応える体制整備を進めました。

## 受託業務売上内訳

投資銀行事業、アセットマネジメント・アドバイザー事業及びプリンシパルファイナンス事業における受託業務（連結ベース）は以下の通りです。（金利収入、不動産売却による収入を除く。）

顧客への総合的なフィナンシャル・アドバイザー（FA）業務を基に、顧客の財務的課題を掌握し、それぞれに適合したデット・エクイティのファイナンスアレンジ、資産売却アドバイザー等のソリューションを提供します。

当期に注力しているFA業務、アレンジ業務、AM・CM受託売上が、前年同期比でそれぞれ大幅に増加しております。

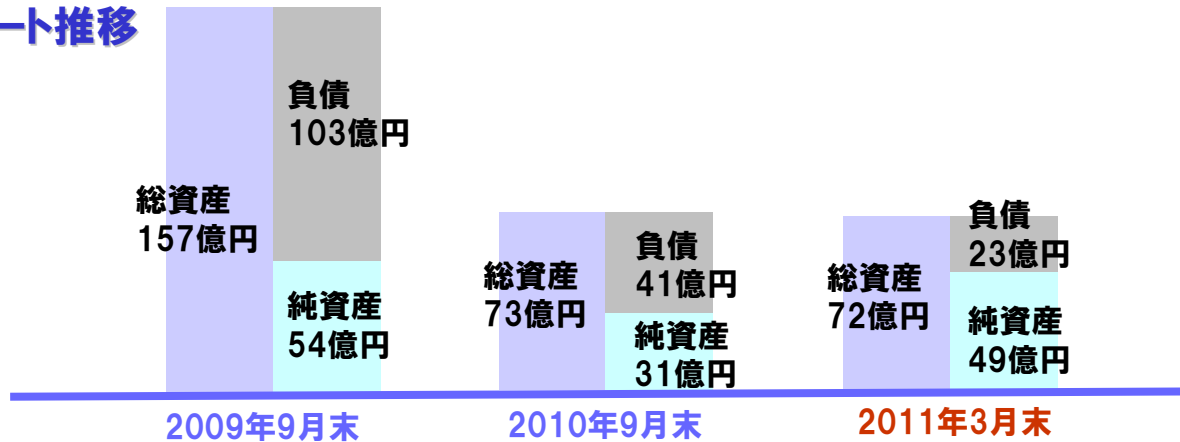
（単位：百万円）	FA	アレンジ （私募取扱 含む）	AM、CM	その他	合計	FA (フィナンシャルアドバイザー) AM (アセットマネジメント) CM (キャッシュマネジメント)
前第2四半期累計	23	25	56	82	188	
当第2四半期累計	70	122	108	30	331	
前年同期比増減	+46	+96	+51	△52	+142	

# バランスシート、有利子負債の推移

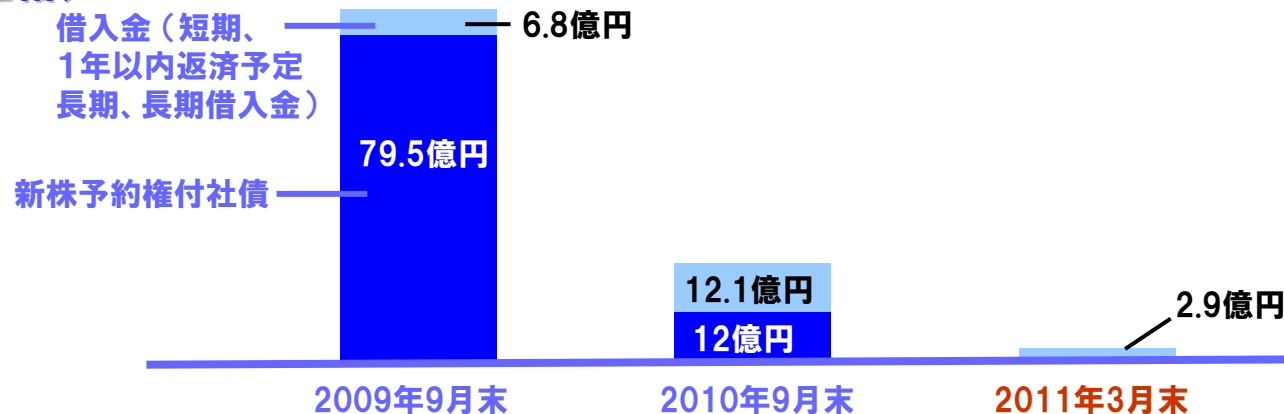
## CBの全額買入消却により、有利子負債の圧縮は終了

2011年3月25日付でユーロ円建転換社債型新株予約権付社債(CB)の未償還額の全額(額面金額)を買入消却いたしました。本社債を担保にした投資家からの借入金も同時に減少したため、2011年3月末の有利子負債は2.9億円となりました。また、高コストの社債担保借入返済により、第3四半期以降の利払いが軽減されます。

### バランスシート推移 (連結)



### 有利子負債推移 (連結)



## セグメント別業績（第2四半期連結累計期間）

	報告セグメント					合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	投資銀行事業	アセット マネジメント ・アドバイザー 事業	公共財 関連事業	プリンシパル ファイナンス 事業 2	その他 投資先事業			
外部顧客への 売上高	298,423	173,678	120,724	3,521,453	863,239	4,977,518	—	4,977,518
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	11,340	4,815	1,714	9,085	1,800	28,754	△ 28,754	—
売上高	309,763	178,493	122,438	3,530,538	865,039	5,006,272	△ 28,754	4,977,518
営業費用 1	159,867	159,892	119,884	1,672,358	808,134	2,920,137	265,944	3,186,082
セグメント利益 3	149,895	18,601	2,553	1,858,179	56,905	2,086,135	△ 294,699	1,791,436

1 コア3事業の営業費用には、各子会社から事業持株会社である当社へ支払われる経営指導料（投資銀行事業90,000千円、アセットマネジメント・アドバイザー事業90,000千円、公共財関連事業9,000千円）が含まれております。また調整額265,944千円は、セグメント間取引消去△229,042千円、報告セグメントに配分していない全社費用（主に当社FGIの一般管理費）494,987千円が含まれております。

2 担保不動産の売上、売上原価及び費用が含まれております。

3 全セグメントにおいて、営業黒字を達成しました。

## セグメント別営業概況 — 投資銀行事業 —

### 事業推進子会社—フィンテックグローバル証券(株) (FGS)

顧客に対し総合的な財務アドバイザー業務を提供していく中で見出される財務的課題への様々なファイナンスに関するソリューション(顧客の債務整理や資産処分、不動産開発資金のアレンジメント、ファンドのリファイナンスアレンジメント、株式等の第三者割当に関するアレンジメント等)を提供してまいります。

### 第2四半期連結累計期間セグメント財務情報

外部顧客に対する 売上高	298百万円
セグメント間の 内部売上高又は振替高	11百万円
売上高	309百万円
営業費用	159百万円
営業利益	149百万円

第1四半期に引続き、親密な顧客企業へのフィナンシャル・アドバイザー(FA)業務を安定した収益基盤、営業基盤として、顧客資産流動化などのファイナンスアレンジを行いました。

第2四半期以降はFA業務における顧客基盤の更なる拡大を図るとともに、エクイティニーズのある顧客企業へのソリューション提供をFGIグループ全体で取り組んでまいります。

### FGS第2四半期累計売上構成(FGS単体)

	金額	業務、案件
FA売上	52百万円	総合的なフィナンシャル・アドバイザー業務
アレンジメント売上	108百万円	不動産開発資金アレンジ案件、リファイナンスアレンジ案件、債務整理アレンジ案件
その他売上	149百万円	その他業務、FGIの貸金業代理店業務
売上高合計	309百万円	



## セグメント別営業概況 －アセットマネジメント・アドバイザー事業－

### 事業推進子会社－フィンテックアセットマネジメント(株) (FAM)

企業経営にかかわるビジネス・金融・会計・法律などの専門知識と実務経験を活かした経営支援、フィナンシャルアドバイザー業務により、顧客の経営課題の解決に貢献します。

#### 第2四半期連結累計期間セグメント財務情報

外部顧客に対する 売上高	173百万円
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4百万円
売上高計	178百万円
営業費用	159百万円
営業利益	18百万円

第2四半期では、リファイナンスアレンジメントに係る新規AM受託でアップフロントフィーを獲得できたことや、前期より受託してきたアセットマネジメント案件において、パフォーマンスフィーを計上したことにより、営業黒字を達成しました。

第3四半期以降においては、FGI出資のプライベートエクイティ(PE)投資案件に関し、出資先企業の経営支援業務などを行うとともに、FGIのPE投資拡大のため、新たにグループ会社となったFGIキャピタル・パートナーズと協働していく方針であります。

#### FAM第2四半期累計売上構成(FAM単体)

	金額	業務、案件
AM関連売上	107百万円	AM受託、CM受託及びパフォーマンスフィー等
FA、アレンジ売上	31百万円	スポンサー支援業務、資産売却アドバイザー
エグゼキューション、その他業務	34百万円	ドキュメンテーション支援、不動産仲介他
貸付代理業務	5百万円	FGIの貸金業代理店業務
売上高合計	178百万円	

## セグメント別営業概況 — 公共財関連事業 —

### 事業推進子会社—(株)パブリック・マネジメント・コンサルティング(PMC)

地方自治体に対し少ない作業負担で公会計（基準モデル）の導入を実現する公会計ソフト“PPP”（トリプルピー）を提供することで、財務諸表作成の支援コンサルティング業務を行っております。財務諸表作成に基準モデルを採用（採用予定含む）する地方自治体において、“PPP”はトップシェアを維持しております。

#### 第2四半期連結累計期間セグメント財務情報

外部顧客に対する 売上高	120百万円
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1百万円
売上高計	122百万円
営業費用	119百万円
営業利益	2百万円

#### PPP導入及び導入中の自治体数(2011/3/31現在)

北海道地区 23(0)	東北地区 7(1)
関東地区 25(2)	東海・中部地区 30(5)
近畿地区 6(2)	中国・四国地区 7(2)
九州地区 14(0)	

合計:112

※( )は都道府県、政令指定都市、県庁所在地都市、23特別区  
※公会計コンサルのみも含まれます。

- ・売上高及び営業利益ともほぼ計画通りに推移。
- ・バージョンアップした公会計ソフト-PPP (ver3.0) と会計データを詳細分析、シミュレーション可能な「財政支援ツール 改革」(新商品)で競合他社と差別化。
- ・グループ会社(公共ファイナンス研究所、フィンテックグローバル鑑定)と共同で「公共施設マネジメント白書」作成支援業務開始。
- ・公共ファイナンス分野を早期に事業化するべく専門部署を立上げ(2011年4月)

## セグメント別営業概況

## －プリンシパルファイナンス事業－

「プリンシパルファイナンス」とは、自己の資金を自らの判断で案件に投融資するビジネスを意味します。当事業は、営業貸付金からの金利収入やローン手数料、匿名組合からの利益配当による売上の他、企業投融資収益や担保実行により取得した物件売却による売上を計上します。投資銀行事業及びアセットマネジメント・アドバイザー事業と組み合わせて展開することにより、相乗効果が期待されます。

第2四半期においては、債権回収時に取得した不動産売却で3,218百万円を売上に計上しております。当期に入り、これまでの子会社買収及びその後の経営支援により企業価値を向上させてきた実績をもとに、PE（未上場企業株式・上場企業株式私募取扱いなど）事業を強化しており、従来の不動産アセット向けのファイナンスからPE事業を含めた企業投資を強化しております。

## 第2四半期連結累計期間セグメント財務情報

外部顧客に対する売上高	3,521百万円
セグメント間の内部売上高又は振替高	9百万円
売上高計	3,530百万円
営業費用	1,672百万円
営業利益	1,858百万円

## セグメント別営業概況 – その他投資先事業 –

当事業では、コア事業以外の純投資を目的とした事業会社による収益を計上します。  
当事業に属する子会社は以下の通りであります。

- ・株式会社ベルス（福利厚生トータルサービス）
- ・Crane Reinsurance Limited（再保険事業）
- ・FINTECH GIMV FUND,L.P.  
（ベンチャーキャピタルファンド）

### 主な投資先事業の状況

#### Crane Reinsurance Limited

	第2四半期累計会計期間 単体業績
売上高	618百万円
経常利益	125百万円

### 第2四半期連結累計期間セグメント財務情報

外部顧客に対する 売上高	863百万円
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1百万円
売上高計	865百万円
営業費用	808百万円
営業利益	56百万円

引き続きHardy Underwriting Bermudaのシンジケート382から傷害保険等のリスクを引き受けており、収入保険料は堅実に推移しております。なお、2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による業績への影響は限定的であり、現時点においては通期業績予想に対して予定通りの進捗となっております。

#### 株式会社ベルス

	第2四半期累計会計期間 単体業績
売上高	244百万円
経常利益	2百万円

依然厳しい不動産市況ではありますが、住宅購入支援サービス、カードビジネスは堅調に推移しており、賃貸ビジネスにおいては不採算のサブリース契約を解約する等の改善策を施すことにより、売上高は若干計画を下回るものの売上総利益は計画を上回って推移しております。今後は、東北地方太平洋沖地震の影響における資材調達の遅延、消費の自粛等により、その影響は免れないと推察されるものの、状況を注意深く見守りながら、計画達成に向け最大限努力して参ります。

# 子会社単体業績の推移

単位：百万円

フィンテック グローバル証券	2009年9月期			2010年9月期			2011年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期
売上高	56	35	91	8	1	10	309
経常利益	△20	△14	△34	△33	△42	△76	150

フィンテック アセット マネジメント	2009年9月期			2010年9月期			2011年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期
売上高	—	8	8	33	49	83	178
経常利益	—	△81	△81	△0	24	24	19

パブリック・ マネジメント・ コンサルティング	2009年9月期			2010年9月期			2011年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期
売上高	152	97	249	121	50	172	122
経常利益	△15	△52	△67	△41	△165	△206	1

Crane Reinsurance	2009年9月期			2010年9月期			2011年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期
売上高	29	299	329	444	47	492	618
経常利益	△254	15	△238	△39	△33	△72	125

ベルス	2009年9月期			2010年9月期			2011年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期
売上高	283	309	592	254	292	546	244
経常利益	12	43	55	0	30	31	2

# 財務ハイライト

---

1. 連結 貸借対照表

資産の部

(単位: 千円、%)

	10年9月期		11年9月期 第2四半期	
<b>流動資産</b>	<b>5,261,820</b>	<b>71.6</b>	<b>6,163,050</b>	<b>84.5</b>
現金及び預金	829,661		2,256,745	
売掛金	67,083		134,888	
営業投資有価証券	5,960,043	1	6,126,509	
販売用不動産	1,630,622		296,052	
繰延税金資産	1,083		2,190	
営業貸付金	5,317,419		5,010,105	
未収入金	192,798		1,068,347	
その他	136,648		113,292	
貸倒引当金	△ 8,873,539		△ 8,845,082	
<b>固定資産</b>	<b>2,090,609</b>	<b>28.4</b>	<b>1,132,388</b>	<b>15.5</b>
有形固定資産	150,054	2.0	143,546	2.0
無形固定資産	442,561	2	399,095	5.5
投資その他の資産	1,497,993	20.4	589,745	8.1
<b>資産合計</b>	<b>7,352,430</b>	<b>100.0</b>	<b>7,295,439</b>	<b>100.0</b>

1 担保不動産売却等により、販売用不動産が減少しております。

2 子会社が取得していた当社新株予約権付社債（額面金額12億円、資産の部では「投資その他の資産」の「投資有価証券」に計上）を担保に借入（約9億円）をしておりましたが、当社が当該社債についての買戻予約の権利を行使し、全額買入消却しております。これにより、投資有価証券約11億円、新株予約権付社債12億円及び長期借入金9億円がそれぞれ減少しております。

3 当社単体において、2011年1月25日付で資本金8,454百万円、資本準備金10,351百万円をそれぞれ減少させ、繰越利益剰余金に振り替えることで、繰越欠損金を一掃しております。

負債の部

(単位: 千円、%)

	10年9月期		11年9月期 第2四半期	
<b>流動負債</b>	<b>1,247,720</b>	<b>17.0</b>	<b>1,247,538</b>	<b>17.1</b>
短期借入金	66,000		131,853	
一年内返済予定長期借入金	125,000		80,000	
未払金	92,750		249,821	
未払費用	152,530		64,128	
預り金	497,764		504,984	
その他	313,674		216,750	
<b>固定負債</b>	<b>2,940,154</b>	<b>40.0</b>	<b>1,088,822</b>	<b>14.9</b>
新株予約権付社債	1,200,000		—	2
長期借入金	1,026,449		87,996	
繰延税金負債	56,802		66,055	
退職給付引当金	71,834		80,819	
保険契約準備金	442,437		641,222	
その他	142,629		212,727	
<b>負債合計</b>	<b>4,187,874</b>	<b>57.0</b>	<b>2,336,360</b>	<b>32.0</b>

純資産の部

(単位: 千円、%)

	10年9月期		11年9月期 第2四半期	
<b>株主資本</b>	<b>2,577,473</b>	<b>35.1</b>	<b>4,414,815</b>	<b>60.5</b>
資本金	10,764,317	146.4	2,312,034	31.7
資本剰余金	10,351,900	140.8	14	0.0
利益剰余金	△ 18,538,744	△ 252.1	2,102,766	28.8
評価・換算差額等	△ 130,878	△ 1.8	△ 138,569	△ 1.9
新株予約権	21,811	0.3	18,085	0.2
少数株主持分	696,149	9.5	664,747	9.1
<b>純資産合計</b>	<b>3,164,555</b>	<b>43.0</b>	<b>4,959,078</b>	<b>68.0</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>7,352,430</b>	<b>100.0</b>	<b>7,295,439</b>	<b>100.0</b>

## 2. 連結 損益計算書

(単位: 千円、%)

	2010年9月期 第2四半期(累計)		2011年9月期 第2四半期(累計)		2010年9月期	
売上高	2,592,256	100.0	4,977,518	100.0	3,465,497	100.0
売上原価	1,956,059	75.5	2,119,333	42.6	2,530,057	73.0
売上総利益	636,196	24.5	1,858,184	57.4	935,439	27.0
販売費及び一般管理費	1,411,709	54.5	1,066,748	21.4	3,442,291	99.3
営業利益	△ 775,512	△ 29.9	1,791,436	36.0	△ 2,506,852	△ 72.3
営業外収益	37,602	1.5	6,747	0.1	65,807	1.9
営業外費用	36,894	1.4	40,876	0.8	163,174	4.7
経常利益	△ 774,804	△ 29.9	1,757,307	35.3	△ 2,604,219	△ 75.1
特別利益	556,576	21.5	367,722	7.4	619,920	17.9
特別損失	299,504	11.6	271,950	5.5	349,287	10.1
税金等調整前四半期(当期)純利益	△ 517,732	△ 20.0	1,853,079	37.2	△ 2,333,586	△ 67.3
法人税等合計	10,173	0.4	39,184	0.8	88,505	2.6
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	—	—	1,813,894	36.4	—	—
少数株主損失(△)	△ 122,698	△ 4.7	△ 21,417	△ 0.4	△ 249,258	△ 7.2
四半期(当期)純利益	△ 405,206	△ 15.6	1,835,311	36.9	△ 2,172,834	△ 62.7

1 販売費及び一般管理費は、連結子会社の減少、業務効率化と人件費等の経費削減により、前年同期比で344百万円減少しております。

2 借入の担保としていたCBの買入消却(額面12億円)実施により、社債償還益298百万円を特別利益に計上するとともに、子会社が当社の買戻特約付で当該CBを投資家に譲渡した際の投資有価証券売却損226百万円を特別損失として計上しております。

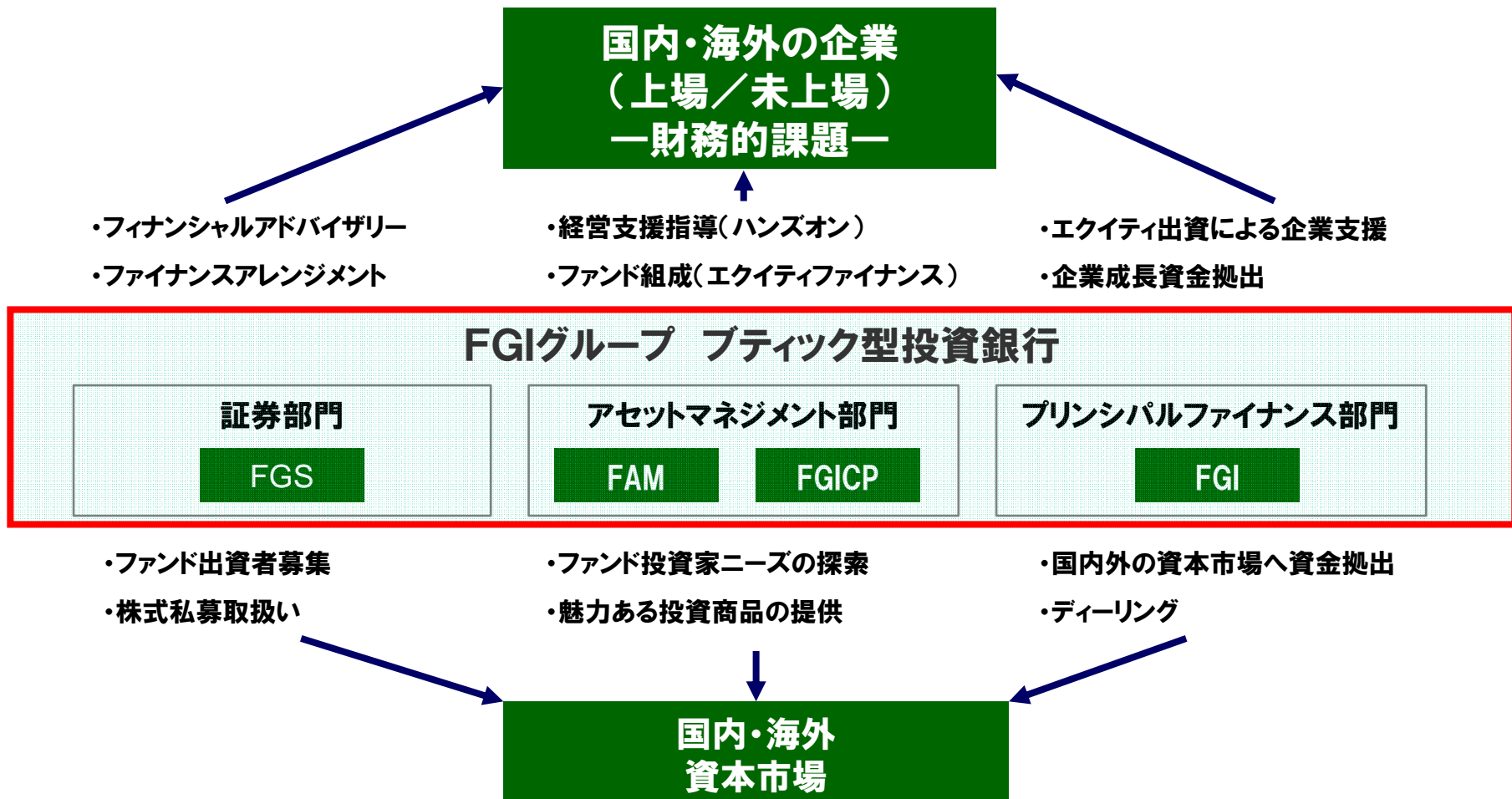


# 今後の事業戦略

---

# 証券系のブティック型投資銀行への動き

2011年4月28日のFGIキャピタル・パートナーズ(株)の子会社化により、グループ会社の役割が鮮明となり、次の通りの業務体制整備を進めております。  
⇒付随して営業推進体制の拡充およびコンプライアンス体制の充実にも着手。



## 参考資料

- 個別財務諸表（貸借対照表、損益計算書）
- 財務指標の推移
- 2011年9月期第2四半期 報告セグメント

# 1. 個別 貸借対照表

## 資産の部

(単位: 千円、%)

	10年9月期		11年9月期 第2四半期	
<b>流動資産</b>	<b>4,759,820</b>	<b>57.8</b>	<b>3,876,269</b>	<b>50.9</b>
現金及び預金	344,469		1,266,505	
売掛金	631		105	
営業投資有価証券	5,864,973		5,035,499	
販売用不動産	1,630,622		289,463	
営業貸付金	5,654,379		5,284,307	
短期貸付金	57,628		66,652	
未収入金	4,205		748,608	
その他	87,899		49,028	
貸倒引当金	△ 8,880,782		△ 8,863,901	
<b>固定資産</b>	<b>3,474,443</b>	<b>42.2</b>	<b>3,744,615</b>	<b>49.1</b>
有形固定資産	140,590	1.7	131,463	1.7
無形固定資産	13,221	0.2	10,191	0.1
投資その他の資産	3,320,631	40.3	3,602,961	47.3
<b>資産合計</b>	<b>8,234,264</b>	<b>100.0</b>	<b>7,620,885</b>	<b>100.0</b>

## 負債の部

(単位: 千円、%)

	10年9月期		11年9月期 第2四半期	
<b>流動負債</b>	<b>4,666,151</b>	<b>56.7</b>	<b>3,366,404</b>	<b>44.2</b>
短期借入金	1,149,175	1	1,277,175	
一年以内返済予定 長期借入金	45,000		—	
未払金	1,092,051		1,215,389	
預り金	1,176,626		805,386	
前受金	1,056,461		13,800	
その他	146,836		54,653	
<b>固定負債</b>	<b>1,236,281</b>	<b>15.0</b>	<b>40,397</b>	<b>0.5</b>
新株予約権付社債	1,200,000		—	
その他	36,281		40,397	
<b>負債合計</b>	<b>5,902,433</b>	<b>71.7</b>	<b>3,406,802</b>	<b>44.7</b>

## 純資産の部

(単位: 千円、%)

	10年9月期		11年9月期 第2四半期	
<b>株主資本</b>	<b>2,310,019</b>	<b>28.1</b>	<b>4,195,997</b>	<b>55.1</b>
資本金	10,764,317	130.7	2,312,034	30.3
資本剰余金	10,351,900	125.7	14	0.0
利益剰余金	△ 18,806,198	△ 228.4	1,883,948	24.7
新株予約権	21,811	0.0	18,085	0.0
<b>純資産合計</b>	<b>2,331,831</b>	<b>28.3</b>	<b>4,214,082</b>	<b>55.3</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>8,234,264</b>	<b>100.0</b>	<b>7,620,885</b>	<b>100.0</b>

1 グループ会社等からの借入によるものであります。

2 定時株主総会決議に基づき、2011年1月25日付で資本金8,454百万円、資本準備金10,351百万円をそれぞれ減少させ、繰越利益剰余金に振り替えることで、繰越欠損金を一掃しております。

## 2. 個別 損益計算書

(単位: 千円、%)

	2010年9月期 第2四半期(累計)		2011年9月期 第2四半期(累計)		2010年9月期	
売上高	693,714	100.0	<sup>1</sup> 3,890,487	100.0	1,033,845	100.0
売上原価	393,249	56.7	1,502,885	38.6	598,807	57.9
売上総利益	300,464	43.3	2,387,601	61.4	435,037	42.1
販売費及び一般管理費	740,048	106.7	837,819	21.5	2,063,563	199.6
営業利益	△ 439,583	△ 63.4	1,549,782	39.8	△ 1,628,525	△ 157.5
営業外収益	36,415	5.2	7,764	0.2	56,675	5.5
営業外費用	5,127	0.7	29,073	0.7	34,019	3.3
経常利益	△ 408,296	△ 58.9	1,528,472	39.3	△ 1,605,869	△ 155.3
特別利益	513,385	74.0	367,273	9.4	609,577	59.0
特別損失	251,591	36.3	11,193	0.3	1,598,084	154.6
税引前四半期(当期)純利益	△ 146,502	△ 21.1	1,884,553	48.4	△ 2,594,376	△ 250.9
法人税等合計	1,967	0.3	605	0.0	3,800	0.4
四半期(当期)純利益	△ 148,469	△ 21.4	1,883,948	48.4	△ 2,598,176	△ 251.3

<sup>1</sup> 売上高：営業主体の多くを子会社に移行したため当社の売上は、主に既契約案件売上、プリンシパルファイナンス売上及び子会社からの経営指導料売上となっております。

## 財務指標の推移

連結 (単位：百万円)		2010年					2011年	
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
PL	売上高	1,762	830	288	585	3,465	943	4,033
	売上総利益	236	399	213	* 85	935	373	2,484
	営業利益	△ 503	△ 271	△ 1,080	* △ 650	△ 2,506	△ 117	1,909
	当期(四半期)純利益	△ 156	△ 248	△ 1,285	* △ 482	△ 2,172	△ 100	1,935
BS	純資産	5,207	5,146	3,805	3,164	3,164	3,008	4,959
	総資産	13,514	10,613	9,784	7,352	7,352	7,650	7,295
財務 比率	自己資本比率	33.3%	40.3%	30.3%	33.3%	33.3%	30.5%	58.6%
	デットエクイティレシオ (倍)※	1.38	0.83	1.48	0.99	0.99	1.19	0.07

※有利子負債／自己資本

\*通期業績－3Q累計業績

# 2011年9月期 第2四半期 報告セグメント

2011年9月期第2四半期の報告セグメントは以下の通りであります。

## ■ 2011年9月期第2四半期の報告セグメント

報告セグメント	事業内容	主な事業推進会社 (連結子会社のみ)
投資銀行事業	ファイナンスアレンジメント・ アドバイザー エクゼキューション業務受託 証券業務	フィンテックグローバル証券
アセットマネジメント・ アドバイザー事業	アセットマネジメント業務 フィナンシャル・アドバイザー業務 経営コンサルティング業務 再生支援業務	フィンテックアセットマネジメント
公共財関連事業	公会計導入コンサルティング	パブリック・マネジメント・ コンサルティング
プリンシパル ファイナンス事業	自己資金投融資	フィンテックグローバル
その他投資先事業	投資先事業	ベルス(福利厚生トータルサービス) Crane Reinsurance(再保険事業) FINTECH GIMV FUND (ベンチャーファンド)
調整額	持株会社運営費用(全社費用) グループ会社間取引相殺	

## (参考) 2010年9月期の事業の種類別セグメント

事業の種類別 セグメント	サブセグメント	主な事業推進会社 (連結子会社のみ)
投資銀行事業	アレンジャー業務 プリンシパル ファイナンス業務 その他投資銀行業 務	フィンテックグローバル フィンテックグローバル証券 FINTECH GIMV FUND
再保険 保証事業	—	Crane Reinsurance Stellar Capital (2010年8月解散決議) イントラスト (2010年2月まで連結) フィンテックグローバル
不動産 関連事業	—	フィンテックグローバル フィンテックアセットマネジメン ト ベルス 新栄不動産開発 (2010年9月まで連結)
その他事業	—	パブリック・マネジメント・ コンサルティング

本説明資料には、業界の動向や分析、今後の見通し、戦略等、現在入手可能な情報から弊社グループの経営陣が判断したものでありますが、様々な要素により将来の事業を取り巻く環境が大きく変動することも考えられます。

従いまして、将来の戦略及び業績等につきましては本説明資料の内容と異なる可能性がございますことをご了承下さい。



